

2026年5月7日
TOPPANホールディングス株式会社

TOPPANホールディングス、世界的な ESG 指数である
「Dow Jones Best-in-Class World Index」2026 構成銘柄に 3 年連続選定
「The Sustainability Yearbook 2026」において最高評価となる「Top 1%」にも 2 年連続選定

TOPPANホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 COO:大矢 諭、以下TOPPANホールディングス)は、世界的な ESG 指数である「Dow Jones Best-in-Class World Index」(以下、DJBICI World)の構成銘柄に 3 年連続で選定されました。

DJBICI World は、世界有数の金融情報・分析サービス企業である S&P Global 社が提供する、専門家からの信頼性や知名度が高い歴史ある ESG 指数です。全世界 9,200 社を超える上場企業を対象として厳密なルールで行われる CSA(コーポレート・サステナビリティ・アセスメント)に基づき、ESG(環境・社会・ガバナンス)の 3 つの側面から企業を評価し、サステナビリティ(持続可能性)に優れた企業を構成銘柄として選定しています。

なお、アジア・太平洋地域の企業で構成される「Dow Jones Best-in-Class Asia/Pacific Index」にも 2 年連続で選定されました。

また TOPPANホールディングスは、今回の CSA スコアで過去最高の 79 点を獲得し、所属する産業区分「Commercial Services & Supplies (商業サービス・用品)」において世界トップスコアを獲得しています。その結果、CSA に基づき各業界のサステナビリティに優れた企業を選定、掲載する「The Sustainability Yearbook 2026」において、2 年連続で最高評価となる「Top 1%」にも選定されました。

「Top 1%」選定企業は、世界では 70 社、うち日本企業は当社を含め 6 社となります。



授賞式「The Sustainability Yearbook Annual Forum Japan 2026」(4月9日開催)の様子

TOPPAN グループのサステナビリティに関する考え方・取り組みは、以下のレポートに詳しく掲載しています。

- ・サステナビリティレポート 2025

<https://www.holdings.toppan.com/ja/sustainability/sustainability-report.html>

- ・統合レポート 2025

<https://www.holdings.toppan.com/ja/ir/material/annual.html>

TOPPAN グループは今後も、グループ各企業が持つ強みや特長を掛け合わせてグループシナジーを発揮し、「DX(Digital Transformation)」と「SX(Sustainable Transformation)」によってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーとして、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指していきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上